

常葉学園だより

常葉学園本部
常葉学園大学・大学院
浜松大学・大学院
富士常葉大学・大学院
常葉学園短期大学
常葉学園高等学校・中学校
常葉学園橘高等学校・中学校
常葉学園菊川高等学校・中学校
常葉学園大学教育学部附属橘小学校
常葉短大附属とこは幼稚園
常葉短大附属たちばな幼稚園
常葉学園医療専門学校
常葉学園静岡リハビリテーション専門学校

第187号



常葉学園合同入学式(浜松地区) 平成21年4月4日 浜松大学 トコハホール



浜松大学保健医療学部
筒井 祥博

「保健医療学部」の 開設に当たって

これから医療の重要な課題のひとつは高齢化社会への対応であります。日本は世界有数の長寿国であり、高齢者の占める人口が年々増加しています。年齢とともに悪性腫瘍や生活習慣病などの慢性疾患にかかる確率が高くなります。そのような疾患を克服して、あるいは共存して生きてゆかなければなりません。生活の質をできる限り低下させないで、健康に近い状態でいられることが望まれます。社会が高齢者を支えるだけでなく、高齢者自身も社会を支える時代に移ってゆくと思います。そのためにはリハビリテーション医療の果たす役割は大きいと考えます。一般に高齢になると神経細胞は脱落し、記憶などの機能が衰えると考えられています。最近、高齢者の方が全体を包括するような能力は若者より優れているという研究もあります。健康が十分回復できない障害者については、家族の負担を軽減して社会全体として支えることが重要です。健康であることも病気であることも人間の多様性として受け入れ、私たち自身のこととして考えていくことが重要です。

障害をもつ人の気持ちになって行う患者中心の医療が求められています。障害者の心の支えは、温かさや優しさのある医療であると思います。浜松大学保健医療学部では、その社会的役割を自覚し、この医療職に誇りと生きがいを感じ、高い志をもった職業人を育成することが私たちの使命であると考えます。

浜松大学に今年度から保健医療学部が開設しました。平成8年に開設された常葉学園医療専門学校を発展、改組するかたちで学部設置となりました。保健医療学部は理学療法学科、作業療法学科の2学科からなり、リハビリテーション医療を担う人材を育成します。

近年、社会構造、生活環境の変化に伴い、心身に障害をもつ人々が増加し、リハビリテーション医療が重視されるようになり、それを支える医療人の育成が急務になっていきます。医学の進歩により病気の死亡率が上昇していますが、障害を残す可能性は避けられず、この障害を少しでも軽減し健康に近づけることが必要です。世界保健機構の定義によりますと、健康とは「単に病気がないという状態ではなく、全体的に、身体的・精神的そして社会的によい状態である」とされています。生活の質を保つことが重要であります。リハビリテーションは、障害者の機能回復だけでなく、職業的、社会的な回復も視野に入れた医療をめざしています。

これからの医療の重要な課題のひとつは高齢化社会への対応であります。日本は世界有数の長寿国であり、高齢者の占める人口が年々増加しています。年齢とともに悪性腫瘍や生活習慣病などの慢性疾患にかかる確率が高くなります。そのような疾患を克服して、あるいは共存して生きてゆかなければなりません。生活の質をできる限り低下させないで、健康に近い状態でいられることが望まれます。社会が高齢者を支えるだけでなく、高齢者自身も社会を支える時代に移ってゆくと思います。そのためにはリハビリテーション医療の果たす役割は大きいと考えます。一般に高齢になると神経細胞は脱落し、記憶などの機能が衰えると考えられています。最近、高齢者の方が全体を包括するような能力は若者より優れているという研究もあります。健康が十分回復できない障害者については、家族の負担を軽減して社会全体として支えることが重要です。健康であることも病気であることも人間の多様性として受け入れ、私たち自身のこととして考えていくことが重要です。

常葉大

教職大学院フォーラム

平成21年3月2日、第1回「教職大学院フォーラム」が、静岡県教育委員会、静岡県校長会、静岡市はじめ町村教育委員会関係者、連携協力校及び現職教員の在籍校長、全国の教職大学院関係者、外部評価委員など100名余りの参加者のもと、ホテル「アソシア」において盛大に開催されました。フォーラムでは、昨年4月より教職大学院で学びを深めた第1期生、8名の現職教員院生が1年間の実践・研究の成果をそれぞれ報告し、参加者からの質疑と励ましを受けました。その後の懇話会では、和やかな雰囲気のもと参加者相互の交流や意見交換が行われ、開設1年を迎えた教職大学院の成果を振り返るとともに、今後に向けての展望を新たにする機会となりました。



静岡地区



富士常葉大



菊川中・高

入学式 入園式

静岡リハ専

第1回 卒業証書授与式 举行

3月15日(日) 静岡県総合研修所もくせい会館にて第1回卒業証書授与式を行いました。晴れにも恵まれ、素晴らしい授与式となりました。卒業生は大きな感動とともに1期生として今後の学校の歴史を築くべく希望を胸に秘め果立っていきました。



とこは幼

たちばな幼



橘小

「=chair」
鈴木 一生

「=chair」はU字型に曲げたステンレスを背もたれにする椅子を制作したもので腰かけるところは石丸太、束ねた雑誌です。「ふと座ってしまふ」…そんな椅子を作りたいという鈴木君の発想が作品を生み出しました。

上田先生の「創作意欲を喚起し、将来の活躍を期待したい」という強い願いが今後も引き継がれてゆくことでしょう。

おわりに、学生諸君に強い制作意欲を喚起する機会を作っていた上田先生に心から御礼申し上げます。

常葉大 第1回 上田賞決定

去る2月14日(土)から21日(土)まで本学3号館で「平成20年度常葉学園大学造形学部卒業制作展」が開催されました。造形学部における4年間の学修成果を作品として発表するものです。「平面造形表現」「立体・メディア表現」「ビジュアルデザイン」「環境デザイン」の4コースの作品は力作ぞろいでした。今年は特に初代造形学部長で昨年、ご退職された上田孝先生が「卒業制作展」に優れた作品を発表した学生に賞金を授与したいということから制定された「上田賞」の審査もあるということで学生の意欲も高かったかもしれません。

今回の「第1回上田賞」は専任の造形学部の教員による審査会においても最も高い評価を受けた次の2点の作品に授与されました。

白鳥真由美「帰郷(キャンパス、油絵、F150号)」は白いシートに包まれて横たわる3人の女性(おそらく)を画面いっぱい描いています。白鳥さんは「生と死とは表裏一体のものであり、常に流れが存在している。そこには確実な安心感がありほしくないか」と作品集にコメントを寄せています。落ち着いた色調の中に安らかに眠る女性を描き、作品を見る私たちに一種の安らぎを与えてくれる作品です。

鈴木一生「=chair」(石、木、雑誌、ステンレス)はU字型に曲げたステンレスを背もたれにする椅子を制作したもので腰かけるところは石丸太、束ねた雑誌です。「ふと座ってしまふ」…そんな椅子を作りたいという鈴木君の発想が作品を生み出しました。

「帰郷」
白鳥 真由美

常葉
短大

植樹式

3月11日に植樹式が行われました。今年
は理学療法学科・作業療法学科は10期生、
鍼灸学科・柔道整復学科は2期生の卒業を
記念して「藤」が贈られました。各学科の卒
業生から愛情たっぷりに植えられた「藤」は
5、6月頃に綺麗な花を咲かせます。「藤」
の花言葉のひとつ「歓迎」は、卒業生の思い
出の詰まったこの場所にいつでも集まれる
ようお願いが込められています。卒業生の成
長とともに立派な藤棚になっていくことと
思います。

医療専



音楽科「卒業・修了演奏会」

3月12・13日に、音楽科では「卒業・修了
演奏会」を静岡音楽館AOIにおいて開催
しました。オーディションで選ばれた学生
達は2年間または4年間の集大成として、
多くの来場者の前で演奏しました。
毎年、その演奏レベルは向上し、新聞紙
上でも紹介されています。多くの聴衆の中
には、本年度の新入生をはじめ、「常葉短
大音楽科」へ入学希望する高校生までその
演奏を聞きました。卒業・修了後各地で活
躍してくれることを楽しみにしながら、さ
らに「人間的」「演奏技術」「指導面」など
期待される新人のデビュー演奏会となりま
した。



妖怪道五十三次展

3月8日から4月19日まで「水木しげるの妖
怪道五十三次展」が開催されました。鬼太郎と
はじめ様々な妖怪が登場する妖怪道五十三次と
広重の東海道五十三次との比較や、水木氏の描
いた妖怪や、鬼太郎誕生シーンも展示され、子
供から大人まで多くの方々に楽しめました。

常葉
美術館

第34回 常葉演劇祭

2月15日(日)常葉学園中・高等学校で行
われた第34回常葉演劇祭。中学、高校それ
ぞれが10月頃から準備を始めてきました。
部員同士の葛藤や衝突を乗り越え、一人ひ
とりが自分の役割に徹し作り上げた演劇祭。
当日、沢山の方々に御来場頂き、自分達の
努力の成果を披露でき大変嬉しく思います。

常葉
中・高

サイエンス講座

橘高校のサイエンス講座は、課題研究を行う授業
として2002年に開設されました。理科の実験に
ついて、テクニックや観察のしかた、まとめかたを
身につけながら、課題研究に挑みます。課題研究で
は、日常生活で不思議に感じたことや授業の中でわ
き起こった疑問を、実験を通して徹底的に追究しま
す。本年度は、「食物繊維は胃で溶けるのか?」「酵母
によるアルコール発酵」「食物色素の薄層クロマトグ
ラフィー」などの個性あふれるテーマが見られまし
た。一昨年度からは、特にプレゼンテーションの指
導に力を入れて活動しています。そこで本年度は常
葉学園大学教育学部初等教育課程理科専攻3年生の
皆さん6名に、お手伝いをお願いしました。大学で
学んでいる理科教育の成果を、高校生の指導の中
で発揮して頂きました。個々のテーマに対して研究
相談を行い、適切なアドバイスを加えながら、高校
生の発表が分かりやすく充実した内容になるよう御
指導頂きました。

橘
中・高

3月7日に行われた活動報告会



普通科「沖縄修学旅行」

菊川高校普通科の今回の修学旅行では沖
縄本島だけでなく石垣島、クラスごとに分
かれて西表島、由布島、竹富島なども研
修を行いました。本島では「ひめゆりの塔」
や「首里城」で沖縄の歴史や文化を学び、石
垣島やクラス別研修地では沖縄の自然を学
びました。ただ勉強にこだわらず、充実し
た旅行ができました。

菊川高



橘高



音楽科「研修旅行」

3月15・16日に音楽科1、2年生は東京方
面に赴き、歌舞伎座さよなら公演「元禄忠
臣蔵」、シルク・ド・ソレイユ「コルテオ」
を鑑賞しました。事前学習も功を奏し、真
山青果史劇の名作「元禄忠臣蔵」は武士の至
誠を中心とした台詞劇の演目で、難解な点
もありましたが、十分に堪能しました。ま
た、原宿新ビッグトップでは、洗練と郷愁
を感じさせる合奏や弦楽器の名演奏、卓抜
な構成と驚愕の技を繰り広げるドリマー・
クラウンの幻想的なパフォーマンスを満喫
しました。和洋取り混ぜた実り多い研修で、
舞台芸術の奥深さを学んだ一泊二日でした。

平成20年度卒業生
卒業記念品「防災倉庫」菊川
中・高

橘中

2年・3年スキー教室



2泊3日の志賀高原スキー教室に今年も行ってきました。志賀高原での実施は本年度が最後となりましたが、最高のゲレンデで思う存分スキーを満喫できました。友達や先生方との親睦も深まり、最高の思い出になりました。

2泊3日の志賀高原スキー教室に今年も行ってきました。志賀高原での実施は本年度が最後となりましたが、最高のゲレンデで思う存分スキーを満喫できました。友達や先生方との親睦も深まり、最高の思い出になりました。

浜松大

浜大野球部が少年野球教室開催



浜松大学野球部が1月25日、浜松市浜北区の浜北球場で、静岡県中部・西部の小学生を対象にした野球教室を開催しました。「野球の楽しさを子どもたちに伝えると同時に、大学生には人に教えることの難しさを感じてほしい」と2年前にスタートさせた人気イベント。3回目の今回は野球部員60人が、集まった6少年団の108人に、身ぶりを交えてノックやキャッチボールなどを熱心に指導しました。

浜松大学野球部が1月25日、浜松市浜北区の浜北球場で、静岡県中部・西部の小学生を対象にした野球教室を開催しました。「野球の楽しさを子どもたちに伝えると同時に、大学生には人に教えることの難しさを感じてほしい」と2年前にスタートさせた人気イベント。3回目の今回は野球部員60人が、集まった6少年団の108人に、身ぶりを交えてノックやキャッチボールなどを熱心に指導しました。

常葉高

ランゲージキャンプ



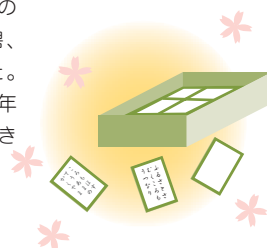
1月31日(土)～2月2日(月)島田市野外活動センター山の家で行われた。グローバルスタディーコース1年生32名が参加。ネイティブスピーカーとの合宿を通して、コミュニケーションを図り、これまでの学習してきた知識を実際の生活の中で使い応用する力を養った。ゲーム、ロールプレイ、プレゼンテーション等を通して積極的に言語活動を行い大変有意義な研修となった。

1月31日(土)～2月2日(月)島田市野外活動センター山の家で行われた。グローバルスタディーコース1年生32名が参加。ネイティブスピーカーとの合宿を通して、コミュニケーションを図り、これまでの学習してきた知識を実際の生活の中で使い応用する力を養った。ゲーム、ロールプレイ、プレゼンテーション等を通して積極的に言語活動を行い大変有意義な研修となった。

常葉高

常葉学園百人一首カルタ大会3位入賞

第26回理事長杯奪、常葉学園百人一首カルタ大会へ5チームが参加した。今まで本校は参加はするものの、他校の圧倒的な力を見せつけられてきた。しかし今回、先生方の御指導ならびに生徒の懸命な努力により、高1、石野碧、桑山千瀬ペアが見事3位となった。彼女たちの頑張りを励みに、来年度の教科指導へもつなげていきたいと思う。



常葉大

「定住外国人のための日本語教室」
外国語学部学生ボランティアで活躍

景気後退により職を失った外国人の就職活動を支援する日本語教室が焼津市役所で開講され、常大外国語学部の学生15名がボランティアスタッフとして参加しました。

スタッフのひとり、同学部2年で日系ペルー人の名嘉真・パブロ・正さん(20)は「自分も言葉のわからない辛さや、母親が派遣社員なので仕事を失う不安も分かる。少しでも役だてて良かった」と語っていました。同学部は今後も社会貢献活動の一環として焼津市との活動を継続していく予定です。

常葉高

交通安全教室



1月27日(火)本校体育館にて、静岡県中央警察署、交通第一課、交通安全指導員の方々による交通安全教室が行われました。自転車通学の生徒を集め、危険行為の問題点や、静岡県道路交通法施行細則の一部改定についてなどの説明をして頂きました。実際に衝突実験を行うなど、生徒達に事故の恐ろしさやマナーの徹底を訴えかけることができました。

菊川高

菊川高校美術部の活動紹介
—美術ボランティアって楽しい—

美術部は5年程前から菊川市内の特別養護施設「光陽荘」の玄関ロビーのガラス絵を描く活動を続けています。

今回の絵は春を呼ぶ花咲く野山をイメージして、明るい雰囲気になるように工夫しました。施設で用意してくれたトコハ専用のポスターカラーを使って窓いっぱいに描きました。施設の方や施設を訪れる方に喜んでいただくことが励みになっています。

制作メンバー
影山 聡美(2年)
藤本 咲子(1年)
小山 里佳(1年)
日下部かれん(1年)



富士常葉大

子育て支援講座
「ノーバディーズ・パーフェクト in 富士常葉大学」
—完ぺきな親なんていない—

子育て支援講座「ノーバディーズ・パーフェクト in 富士常葉大学」が、2月から3月にかけて全6回の日程で実施されました。これは、育児に不安や戸惑いを抱えている母親へのサポートを行っているNPO法人「のびのび応援隊」と本学が共催したものです。支援スタッフとして参加した保育学部の学生たちは、子どもたちの面倒を見るなど多面的な活動を行いました。



浜松大

みんな楽しく「あそぼ」こども健康学科



2月21日、浜松大学におきまして今年最後の「こどもむら」が開催され、約300人の親子がもちつきをしたり、ポストカードを作ったり、ドッジボールをしたりなど、寒さを忘れて楽しみました。この「こどもむら」はこども健康学科の学生により企画・運営されており、今回は第1期生卒業記念とし「あそぼ!!」というテーマで行いました。

子育て支援キャンペーン
みんなパパママ応援団常葉
短大

3月15日(日)に恒例の「子育て支援キャンペーン パパママ応援団」がツインメッセ静岡で開催されました。

短大からはミニステージに、保育科学生による「紙を使ってヨーヨーであそぼう!」、日本語日本文学科学生による「絵本の楽しさに触れよう!」が参加、また今年初めての試みとして、メインステージに保育科男子学生8人が、「みんなで踊ろう!」と題したステージを行いました。いずれのステージでも、来場親子と共に楽しい一時を過ごしましたが、とりわけ保育科男子のステージでは、「とこたんレンジャー」が登場し、アンパンマンに負けない大声援を受けました。会場は大いに盛り上がり、参加学生にとってもよい思い出となりました。

橘小

お話とブックトークと歌のコラボ
命の尊さを伝える『読み聞かせ』

村上淳子先生著作、創作絵本「おかあさんは、」(ポプラ社)の読み聞かせを、坂井邦先さん(ミュージシャン)のギター演奏と歌にのせ、先生自らが行った。

この読み聞かせを通して、母親の子を思う気持ちの深さ、真の慈しみ、愛情の深さを子ども達に伝えた。この日、坂井さんが歌った「ありがとう」の曲は絵本「おかあさんは、」をもとに坂井さん自身が作曲したもの。いつか、子ども達が大人となり、親となる時、あの時間いたお話の音が、ギターの調べが、鮮やかに蘇ってくるのではないだろうか。

たちばな
幼

お別れ会



たてわりのお友達と一緒にあそび・活動楽しかったね!

うがいをしている様子

うがい薬でガラガラ
みんなで風邪に強くなるう!!

とこは
幼

とこはインフォメーション

常葉大	▶ アクセス入試(造形学部)説明会	6月20日(土)	常葉学園大学	入試方法の説明、学部学科の説明等々
	▶ コミュニケーション入試(外国語学部)説明会	6月20日(土)	常葉学園大学	入試方法の説明、学部学科の説明等々
	▶ ミニオープンキャンパス 常大ナビ①	6月20日(土) 10:00~12:00(予定)	常葉学園大学	在校生による相談会、保護者ガイダンス等々
浜松大	▶ 入試相談会(ミニオープンキャンパス)	5月23日(土) 10:00~12:00	浜松大学 都田キャンパス	2009年度入試結果・AO入試説明、各学科個別相談、ミニ模擬
	▶ オープンキャンパス	6月27日(土) 10:00~14:30	浜松大学 都田キャンパス	全体説明、各学科説明、各学科個別相談、模擬授業、ランチ体験、キャンパスツアー、展示・体験コーナーなど
富士常葉大	▶ オープンキャンパス(AOセミナー含)	6月13日(土)	富士常葉大学	大学全体説明、学部説明、おもしろ授業体験・保護者ガイダンス、パネルディスカッション、学部生による研究発表・各学部展示、個別相談、キャンパスツアー他
常葉短大	▶ 第1回音楽科1日体験入学	5月16日(土)	常葉学園短期大学	体験授業、演奏会など
常葉中・高	▶ 中学校説明会	5月16日(土) 9:00受付 9:30~	生活情報室(本校 北館1F)	学校説明会、マナー講座見学
	▶ 展示バザー & 中学説明会	6月21日(日) 9:00受付 9:30~	生活情報室(本校 北館1F)	学校説明会、文化祭見学
静岡リハ専	▶ キャンパス見学会	7月26日、8月22日 9月13日、10月4日	静岡リハ専	学校案内、見学、模擬授業等

「不景気で危機感」浜松大学合同企業説明会

浜松大

学部3年生および修士1年生約600人を対象に地元優良企業約100社を招き、合同企業説明会が開催され、企業が求める要素「明るく・元気で・素直・自己責任・きれい」(明・元・素・自・き)を胸に学生が参加しました。企業担当者が今後の展望や休暇について説明すると真剣なまなざしでメモを取り、個別に質問する熱心な学生の姿が目立っていました。



スーホの白い馬 2年生、馬頭琴を聴く

橘小

国語の教科書で学習した「スーホの白い馬」(モンゴル民話)。そこに出てくる「馬頭琴」って、一体、どんな楽器なのだろう。聴いてみたい。そんな思いを実現させるために鑑賞会は開かれた。馬頭琴は一本の弦が馬のしっぽ何十本分もからできていることなど、松本進先生(常葉大)のレクチャーを交えて、ボヤンさんによる演奏(「大草原」「スーホの白い馬」など)が行われた。直に聴く馬頭琴の調べ。美しい中にも、どこか遅しさを感じる調べに、子ども達は驚き感動した。「馬の足音や鳴き声も聞こえてきたよ。」「こころがあたたかな気持ちになったよ。」「馬がすぐとなりにいるような気がしたよ。」鑑賞後の日記は、子ども達のそんな声であふれた。



国家試験受験!

医療専

2月22日に「はり師」「きゅう師」、3月1日に「柔道整復師」の国家試験があり「鍼灸学科」「柔道整復学科」3年生が受験をしました。国家試験対策や模擬試験、補講授業等も行い、3年間学んだ集大成を発揮する場です。学生達は3年間学んだすべてを出しきろうと試験に臨みました。



学内合同企業説明会

常葉大



常葉学園大学は、2月2日と5日に学生ホールを会場として、

学内合同企業説明会を開催しました。2日間で昨年と同数の73の企業・官公庁・団体さんにご参加いただきました。一方、本学学生の参加数は350人余で過去5年間のなかで最多となりました。就職環境が急激に悪化してしまったため、学生は真剣な眼差しで沢山の企業のブースを回っていました。

第44回理学療法士国家試験を受験

静岡
リハ専

去る3月1日(日)愛知学院大学を会場に第44

回理学療法士国家試験が行われ、本校からは1期生59名が、お守りのトゥーリー君消しゴムを手に受験しました。幸い全員体調を崩すこともなく全力で試験に取り組むことが出来ました。3月31日に合格発表があり54名が合格。全国の平均合格率を上回ることができました。

FD・SD研修会

富士
常葉大

3月4日本学において松本大学学長代行の住吉広行先生をお招きし、FD・SD研修会を行いました。

松本大学で取り組んでいる学生支援を行う教職員の資質向上プロジェクトのノウハウを学び、学生支援バックアップで各課はもとより大学全体でブラッシュアップできるよう取り組んでいく予定です。

小田先生 文部科学省へ

常葉
短大

英語英文科長・教授の小田寛人先生が、文部科学省からの要請を受け、この4月から、文部科学省初等中等教育局の教科書調査官として勤務されることになりました。霞が関の教育行政の中で、教科書検定に関する重要な

お仕事をされるそうです。

小田先生は、英語英文科「幼児英語コース」の開設・発展に尽力されるなど、15年間、常葉短大の教員として教鞭をとってこられました。温かい人柄で学生の信頼を得ていた小田先生が、短大を去られてしまうことは誠に残念なことです。先生の新天地でのご活躍をお祈りいたします。

Do-ing 報告会

常葉大



本学では大学生として、あるいは社会人として活躍するのに必要な基本的な人間としての能力を養成したいということから1年次必修として専任教員による「人間力セミナー」を開講しています。また、学生の自発性を促すために幾つかのプログラムを用意していますが「Do-ing」もその一つです。これは学生が企画し予算を立て実施するというもので、平成20年度には9件のプログラムが採択され、さる3月4日(水)、その報告会が開催されました。いずれの発表者もパワーポイントを使い、的確にわかりやすく説明してくれました。それぞれのグループの結果には違いがありましたが、教室での授業とは異なった新鮮な気持ちで学生諸君が取り組んでいる様子をよく知ることができました。



常葉学園橋高校
さようなら、桑原先生

昨年暮れの27日、岐阜県高山市の北アルプス抜戸岳で、雪崩に巻き込まれ行方不明になっていた桑原義仁先生が、2月17日に遺体で発見されました。皆の悲しみの中、2月22日の葬儀には多くの学園関係者、教師、生徒達が参列しました。先生は、特進3年の担任で物理を教えていましたが、スポーツマンで、自宅からランニング姿で数キロ走って登校したり、山好きで近くの竜爪山によく登ったりしていました。先生のご冥福を祈ります。

思いがけないお客様！学園長先生がサンタさん？



1月と3月に学園長先生が来所してくださいました。1月は、学園長先生の誕生月なので♪たんじょうびのうたをみんなでうたいました。おしゃれな帽子が子ども達の注目を浴び、見たり、さわったり、かぶったりさせてもらいました。

3月は、ぬいぐるみや車などのかわいいおもちゃをたくさん持ってきてくださり、みんな大興奮！昼寝から起きたばかりでぐずぐずしていた子ども目もパッチリ！走り出してそばに行ったほど。「サンタさんみたいだねえ！！」「タッチして～」と手を合わせたり、握手をしてもらって喜んでいました。

歌声が響いた ひなまつり

3月3日は子ども達が楽しみにしていたひなまつり！コーラスのお母様達が幼稚園に来て歌を歌って下さいました。ポニョの曲に合わせて入場すると子ども達は手拍子をしたり歌を歌いながら大喜びで迎えます。子ども達が好きなアニメの歌や、幼稚園でもよく歌っている歌がたくさん出てきて「次は何の歌かな？」と目をキラキラと輝かせながら聴き入っていました。また運動会、連合体育祭、オーケストラ発表会などの行事で親しんだ曲が流れてくると、その時々みんなの表情がよみがえってきて会場はとても温かな雰囲気・・・卒園、進級する子ども達にとって素敵なプレゼントとなる時間でした。

とこは
幼



たのしい
ようちえん



「クッキング」つばみぐみ

美味しかったね、
お好み焼き

たちはな
幼

つばみ組最後のクッキング

はお好み焼き。皆で材料を切ったり、ボウルで混ぜたりしました。卵を割るお友達はいくんどきドキ…。ボウルの縁にコンコン、そっと割ってみるとまん丸の黄身がこんなにちが!!「うわぁ～すごい」と、割れた卵を見て喜んだり驚いたりしていました。「お料理楽しい！」そんな声も聞こえてきました。

ジュースと焼いて、ソースをぬって、いい匂いに「早くしてよ～先生!!」と待ちきれない様子。できたてのアツアツのお好み焼を、お腹いっぱい美味しくいただきました。とっても楽しいクッキングだったね。

平成21年度 学生・生徒・児童・園児・教職員数 平成21年4月1日現在

学校	内訳	学生・生徒・児童・園児							教職員			
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	教職員	事務職員	非常勤職員	合計
学園本部												
大学院	国際言語文化研究科	7	5					12				3
	初等教育高度実践研究科	10	10					20				
教育学部	初等教育課程	132	134	126	140			532	52	16	70	143
	生涯学習学科	66	73	56	74			269				
	心理教育学科	69	69	71	69			278				
外国語学部	英米語学科	129	111	129	123			492	31	10	48	90
	グローバル・C学科	55	57	75	69			256				
	造形学科	90	75	66	63			294	11	3	39	56
	合計	558	534	523	538			2153	94	29	160	282
大学院	経営学研究科	17	18					35				17
	健康科学研究科	15						15				
ビジネス学部	経営情報学科	90	90	143				323	34	6	25	69
	サービス経営学科	120	130	119				369				
健康学部	健康栄養学科	57	66	77	83			283	51	11	68	135
健康学部	こども健康学科	26	27	34	70			157				
健康学部	心身マネジメント学科	87	104	123	106			420				
保健医療学部	理学療法学科	43						43	18	2	30	58
	作業療法学科	21						21				
	経営情報学科				217			217	12	5	31	56
情報学部	情報ネットワーク学科				29			29				
国際経済学部	国際経済学科				89			89	6	2	2	12
留学生別科		39						39				
	合計	515	435	496	594			2040	121	26	173	347
大学院	環境防災研究科	3	4					7				4
総合経営学部	総合経営学科	162	168	213	193			736	27	14	46	91
環境防災学部	環境防災学科	90	95	128	125			438	21	9	34	71
保育学部	保育学科	89	95	77	94			355	14	7	37	58
留学生別科		16						16				
	合計	360	362	418	412			1552	62	30	121	224
本学	日本語日本文学科	89	47					116	7	4	22	34
	英語英文科	61	70					131	8	3	17	28
	保育科	219	200					419	18	9	62	91
	音楽科	54	41					95	9	3	56	70
	小計	403	358					761	42	19	157	224
	国語国文専攻	10	8					18				
専攻科	保育専攻	11	14					25				
	音楽専攻	23	20					43				
	小計	44	42					86				
	合計	447	400					847	42	19	157	224
高等学校		179	200	195				574	28	4	22	54
中学校		45	49	57				151	10	1	11	22
	合計	224	249	252				725	38	5	33	76
	英数科	34	31	59				124	52	7	46	105
高等学校	普通科	284	218	241				743				
	音楽科	12	8	18				38				
	小計	330	257	318				905	52	7	46	105
中学校		70	78	62				210	12	1	6	20
	合計	400	335	380				1115	64	8	52	125
	普通科	279	345	309				933	55	5	45	108
高等学校	美・デ・科	42	46	49				137				
	小計	321	391	358				1070	55	5	45	108
中学校		55	54	69				178	11	1	10	22
	合計	376	445	427				1248	66	6	55	130
小学校		37	60	65	63	63	65	353	26	3	15	44
とこは幼稚園		71	86	66				223	12	1	3	16
たちはな幼稚園		81	76	93				250	12	1	1	14
	理学療法学科	34	37	44				115	23	6	50	80
	作業療法学科	17	25	45				87				
医療専	鍼灸学科	14	28	24				66				
	柔道整復学科	19	19	30				68				
	合計	33	98	116	89			336	23	6	50	80
常葉静岡リハ専	理学療法学科	54	65	80	66			265	11	4	23	39
常葉リハビリテーション病院									59		23	82
総合計		3004	3135	2919	1921	63	65	11107	571	247	843	101

